

知的障害特別支援学級 生活単元学習指導案

1 単元名 秋を感じるピザを作ろう

2 単元の目標

- 秋を感じるピザの具材に関心をもち、進んで調理しようとする。(関心・意欲・態度)
- 秋を感じるピザを作るには、どんな材料がどのくらい必要か調べて、分量などを考えることができる。(工夫・創造)
- 調理器具の取り扱いを安全に行うことができ、料理をつくることができる。(技能)
- 秋を感じるピザの作り方が分かり、説明することができる。(知識・理解)

3 単元について

(1) 生徒観

本学級は4名で構成されている。Cは、感情の起伏が激しく、情緒的に不安定で、特別支援教育支援員の援助を受けている。Bは、学習に意欲がもてず、一斉の指示だけでは何をしたらよいか分からないことが多く、個別の支援が必要である。D、Aは、何事にもよく気が付き、二人ともCによく声をかけ、面倒を見ている。

調理に関しては、技術や経験の差はあるがどの生徒も意欲的に取り組むことができる。

(2) 単元観

本単元は、「量と測定」の数学科の学習と「自然の事物・現象」という理科の学習と「家庭生活に必要な調理」という家庭科を「合わせた指導」で、生活に結び付いた学習として実践力を身に付けることができる。日常生活で使われる単位として、「g」や「c c」、「m l」の用語に慣れ、調理器具を用いて必要な分量を工夫して量り取ることを学ぶ。調理実習では、作業分担を明確にして、安全や衛生に気を付けながら、正しく調理器具を扱うことを学ぶ。また、食材の観察や栽培、季節の学習を通して、食の大切さ、楽しさ、豊かさを学ぶことができると考える。

(3) 指導観

本単元の指導にあたっては、安全や衛生の面から、一人一人の生徒の実態をできるだけ丁寧に把握し、的確に目標設定をすることを第一とする。第二に、生徒自らが各授業により具体的な目標をもって臨めるように支援する。第三に、授業の最後に、生徒自身の自己評価をする時間を設け、学習の振り返りができるようにする。本時の指導にあたっては、前時の調理計画の段階で、生徒個人の具体的な目標を決めて、調理実習に臨めるようにする。また、用具の準備や作業の手順を示した掲示物やワークシートを作成し、主体的に活動できるようにする。さらに、調理実習の役割を分担し、活動場面で責任が位置付けられるようにしていきたい。

4 生徒の実態と目標

	実 態	目 標
A	まじめで、手先は器用ではないが、課題に対してねばり強く取り組むことができる。家庭で包丁を扱うことはない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ピザの作り方の手順を理解し、調理することができる。 ・必要な分量を正しく量り取ることができる。
B	手先は器用ではないが、与えられた課題を理解すれば、何とか終わるまで努力しようとする。家庭で包丁を扱うことはない。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割を自覚し、行動することができる。 ・調理器具の正しく安全な使い方ができる。
C	手先は器用な方であるが、道具の扱いが雑で、安全や衛生面に対する注意ができない。家庭で包丁を扱うことがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割を自覚し、友達や支援員の援助を受けながら、調理器具の正しく安全な使い方ができる。
D	何事に対してもよく気が付き、てきぱきと動くことができる。手先は器用で、作業も丁寧に行うことができる。家庭で包丁を扱って料理することがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・ピザの作り方の手順を理解し、自分の力で上手に作ることができる。 ・必要な分量を正しく量り取ることができる。

5 指導計画 (5時間扱い)

次	時	学習内容	評 価 規 準			
			A	B	C	D
1	1	秋を見つけ、旬の食材を調べる。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化を感じるものや食材を見つけようとしている。(関心) 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの自然の変化に気づこうとしている。(関心) 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋になるとよく食べるものを見つつけようとしている。(関心) 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化を感じるものや食材を見つけようとしている。(関心)
2	2	秋を感じるピザの料理を計画する。	<ul style="list-style-type: none"> ・秋を感じるピザの材料や作り方が分かる。(知識) 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋を感じるピザの材料や自分の役割を分かるようとしている。(関心) 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋を感じるピザの材料や自分の役割を分かるようとしている。(関心) 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋を感じるピザの材料や作り方が分かる。(知識)

3	ピザの材料で必要な分量を量り準備する。	・必要な分量を正しく量り取ることができる。(技能)	・分量を量る道具の使い方が分かる。(技能)	・分量を量る道具の使い方が分かる。(技能)	・必要な分量を正しく量り取ることができる。(技能)
4 本時	秋を感じるピザを作る。	・秋を感じるピザを手順よく作ることができる。(知識・理解)(技能)	・役割が分かり、秋を感じるピザを作ることができる。(知識・理解)(技能)	・役割が分かり、秋を感じるピザを作ろうとしている。(関心)	・秋を感じるピザを、友達と手順よく作ることができる。(技能)(知識・理解)
5	楽しく、会食する。	・自分たちで作ったピザを会話を楽しみながら食べようとしている。(関心)	・秋の雰囲気を感じ、楽しみながら食べようとしている。(関心)	・秋の雰囲気を感じ、楽しみながら食べようとしている。(関心)	・自分たちで作ったピザを会話を楽しみながら食べようとしている。(関心)

6 本時の指導

(1) 目標

ア 全体目標 秋を感じるピザの作り方が分かり、調理することができる。(知識・理解)(技能)

イ 個別目標

- A：秋を感じるピザの作り方の手順が分かり、調理することができる。(知識・理解)(技能)
- B：自分の役割が分かり、調理器具を正しく使って料理することができる。(知識・理解)(技能)
- C：支援を受けて、友達と進んで調理しようとする。(関心・意欲・態度)
- D：秋を感じるピザの作り方が分かり、友達に協力しながら調理することができる。(知識・理解)(技能)

(2) 準備・資料

強力粉，ドライイースト，塩，砂糖，サラダ油，旬の食材の「具」，オーブン，鉄板ボール，スrapper，まな板，麵棒，キッチンペーパー，温度計，小皿，計量カップ

(3) 展開

	学習活動・内容	教師の指導・支援と評価				
		全体	A	B	C	D
1 R	1 本時の学習課題を確認する。 秋を感じるピザを作ろう。	・各自の具体的な目標を発表することで、意欲的に取り組もうとする気持ちをもたせる。	・緊張しないよう、励ましの言葉をかけ、自信をもたせる。	・姿勢を意識させ、声の大きさ3で発表ができるように励ます。	・ゆっくり口を動かすように声をかけはっきり言えた時には大いに称賛する。	・声の大きさ3ではっきり発表ができるように励ます
2・3 R	2 ピザ生地を作る。 (1)材料を混ぜる。 (2)こねて、まとめる。 (3)レンジで発酵させる。 3 秋を感じる具材を包丁を扱って切る。	・ピザ生地の作り方を図にしに黒板に掲示し、確認させていく。 ・包丁の扱いには、十分気を付けさせ手本を示し、具を同じ大きさに切るよう促す。	・Bと協力して、混ぜたりこねたりできるように支援する。 ・切り方の形と包丁の位置を図で示し、同じ大きさに切れるように支援する。	・指示が聞き取れているか観察し、作業が進められるよう促す。 ・Aと交互に作業するよう声をかけ、お互いの手の形や包丁の位置を意識させる。 ・工夫したトッピングになっていると称賛し、励	・何をするか分かるように、やって見せて、支援員が援助する。 ・支援員やDの援助を受けながら安全に作業か進むように支援する。	・Cと協力して、手際よくできたときには大いに称賛する。 ・包丁の扱いをCにも教えながら作業するよう声をかけ自信をもたせる。
	4 成形した生地に具をのせて焼く。 (1)生地を4等分する。 (2)まるめて、平たくのばす。 (3)具をのせる。	・生地の成形の仕方をレシビで確認させ、平たく延ばす	・自分で具を選び、トッピングができるように言	・工夫したトッピングになっていると称賛し、励	・楽しみながら具を選び、トッピングができるように言	・工夫したトッピングになっていると称賛し、意

4 R	<p>(4)オーブンで焼く。</p> <p>5 本時の学習内容を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>みんなで力を合わせて、秋を感じるピザを作ることができた。</p> </div>	<p>よう促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋を感じるお皿を提示し、成形した生地へのトッピングに意欲をもたせる。 各自の目標を確認させ、できたことや感じたことを発表するよう促す。 	<p>葉をかける。</p> <p>◎ 秋を感じるピザを手順よく作ることができたか。 (観察)</p>	<p>ます。</p> <p>◎ 役割が分かり、秋を感じるピザを作ることができたか。 (観察)</p>	<p>葉をかける。</p> <p>◎ 役割が分かり、秋を感じるピザを作ろうとしていたか (観察)</p>	<p>欲をもたせる。</p> <p>◎ 秋を感じるピザを友達と協力しながら作ることができたか。 (観察)</p>
			<ul style="list-style-type: none"> 各自の目標について、◎、○、△で自己評価させる。 できたことや感じたことを発表させ、達成感を持たせる。 会食と後片付けは、次時に行うよう伝える。 			